

学力定着状況たしかめテストの実施について

岡山県教育庁義務教育課

“たしかめテスト”で今年度の学習内容の確実な定着を!

今年度も学力定着状況たしかめテスト（以下、「たしかめテスト」）を実施します。

改善プランに基づく日々の取組が、児童生徒の学習内容の定着につながっているかを確認し、年度末までに改善を図る絶好の機会です。

各学校におかれましては、「たしかめテスト」の効果的な実施に向け、御理解と御協力をお願いします。

実施前（～10/23）

～児童生徒の現状は～

チェック

「たしかめテスト」は、実施日時点の児童生徒の学力の定着状況を測るものです。児童生徒が持っている“実力”を確実に発揮できるよう、「実施の手引き」を熟読の上、円滑な実施のための準備をお願いします。

「出来た」「分かった」喜びを感じさせることも大切です!



岡山県マスコット ももっち

チェック

実施直後（～12月初旬）

～鉄は熱いうちに打て～

児童生徒が問題に取り組んだ直後に、答え合わせや解説を行うことで、間違いに気付き、過去の学習内容を思い出したり、問題を解決するための考え方について理解できるようになる可能性が高まります。

例えば・・・

○A問題について、実施後コピーした解答用紙を解答例と一緒に返却し、自己採点をさせ、出来なかった問題に再度取り組む機会を設ける。

○B問題について、朝学習等の時間を活用して解説を行う。

正答例・解答類型は、所管の教育委員会を通じてお知らせします。10/26には、下記ホームページに掲載（パスワード付き）しますので、ぜひ御活用ください。

結果提供時（1月）

～課題改善のチャンス～

チェック

「たしかめテスト」の結果・児童生徒用個人票は、1月に返却される予定です。児童生徒一人一人のつまずきや、学級・学校単位での状況を分析し、学級・教科担任はもとより、学校全体が一丸となって、補充学習の時間なども活用しながら、明らかになった課題の克服に努めましょう。

年 度 末

～進級を控える児童生徒のために～

チェック

当該学年までに身に付けておくべき学習内容が確実に定着しているか、「たしかめテスト」で明らかになった課題が克服されているか、今一度確認しましょう。その際、同じ問題や学習到達度確認テストを活用することも有効な手段です。児童生徒のつまずきを確実に克服し、新学期の学習がスムーズにスタートできるよう、自信を持たせて、次学年に送り出しましょう。



岡山県マスコット うらっち

「たしかめテスト」に関する
情報等はこちら



岡山県教育庁義務教育課

検索

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/322/>